

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
24401	医療保険制度 Medical Insurance System	木下 秀兆	専門	2	選択	1年後期
科目の概要						
医療の高度化が進む中で医療事務に対する専門性と必要性は、医療機関で高く評価されています。医療保険制度のしくみを理解し、診療報酬請求事務に関する知識を修得し正確なレセプトを作成できる能力を身につける。						
学修内容			学修内容			
① 医療保険制度の概要を学習する。 ② 医療事務の基礎知識を学ぶ。 ③ 診療行為の点数算定ルールの基礎を学習する。			④ 医療保険制度の概要を学習する。 ⑤ 医療事務の基礎知識を学ぶ。 ⑥ 診療行為の点数算定ルールの基礎を学習する。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	受け身の姿勢ではなく、自発的に学習に取り組む。				
	働きかけ力					
	実行力	自分の力(知識)で点数算定できる。				
考え抜く力	課題発見力	苦手な分野を自覚し問題点を解決するために行動を起こす。				
	計画力					
	創造力	自分が取り組んでいることに好奇心をもち、いろいろな観点から物事をとらえることができる。				
チームで働く力	発信力	相手に理解してもらえよう、どう話したら相手に伝わるかを考え、話し方を工夫する。				
	傾聴力	自分の理解・解釈が正しいことが確実でない場合は、そのままにせず確認する。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: (財)日本病院管理教育協会指定テキスト						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: 医療保険実務演習 資格との関連: 医事管理士						
学修上の助言			受講生とのルール			
基本的な項目から順序立てて積み重ねることになるので学習内容を整理しておくこと。			毎回の授業の積み重ねになるので欠席をしないこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験	60	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・医療保険制度の概要を理解している。 ・各項目の算定ルールをよく理解し、根拠に基づいて解答できている。 上記二点の理解度を図る問題を作成し評価する。
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
小テスト	30	①	✓	出題範囲は各時点までの授業で学習した内容とする。
		②	✓	
		④	✓	
		④		
		⑤		
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度(遅刻・欠席・学習意欲の欠如)がみられる場合は減点。(規律性) ・「あいづち」や「うなづき」など話を聞く姿勢ができている。(傾聴力) ・高い評価を得られることを目標とし、自発的に取り組むことができる。(主体性) ・自分の苦手分野を見つけ自覚することができる(課題発見力) ・最後までやり抜くことができる(実行力) ・固定観念にとらわれずいろいろな方向から考えることができる(創造力) ・自分の意見を他者に的確に述べることができる(発信力)
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> ○小テスト・筆記試験の結果において概ね90点以上の点数となっていて、授業態度も良好であればS(秀)。 ○小テスト・筆記試験の結果において概ね80点以上の点数となっていて、授業態度も良好であればA(優)。 (診療報酬制度全体の理解が出来ていて、点数算定がきちんと出来るレベル)	<ul style="list-style-type: none"> ○小テスト・筆記試験において概ね70点以上の点数となっていて、授業態度も良好であればB(良)。 ○小テスト・筆記試験において概ね60点以上の点数となっていればC(可)。 (診療報酬制度の基本的理解が出来ていて簡単な点数算定出来る)

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	医療保障制度(1) 医療保険制度の体系を理解する。	講義	医療保障制度の概略が理解できた。	(復習)テキストの図を理解する (予習)テキストを読む でくる	30	規律性 傾聴力
2週 /	医療保障制度(2) 医療保険制度の概要を理解する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	医療保障制度の全体像が理解できた。	(復習)テキストの図を理解する (予習)テキストを読む でくる	30	規律性 傾聴力
3週 /	医療事務の概要 医療事務に全体像を理解する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	医療事務の概要が理解できた。	(復習)テキストの図を理解する (予習)テキストを読む でくる	30	規律性 傾聴力
4週 /	初診・再診 診察料の基本を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	診察料の基礎的な点数算定が出来る。	(復習)診察料の算定ルールを復習する (予習)テキストを読む でくる	30	規律性 傾聴力
5週 /	医学管理・在宅 医学管理・在宅の基本を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	医学管理・在宅の基礎的な点数算定が出来る	(復習)指導料の算定ルールを復習する (予習)テキストを読む でくる	30	規律性 傾聴力
6週 /	投薬 投薬の基本を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	投薬の基礎的な点数算定が出来る	(復習)投薬料の算定ルールを復習する	30	規律性 傾聴力
7週 /	投薬までのまとめ 前回までの理解を深める。	プリントによる算定練習 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	診察料～投薬の基礎的な点数算定が出来る	(復習)今までの算定ルールを復習する (予習)テキストを読む でくる	60	課題発見力 発信力
8週 /	注射 注射の基本を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	注射の基礎的な点数算定が出来る	(復習)注射の算定ルールを復習する (予習)テキストを読む でくる	30	規律性 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	注射までのまとめ 前回までの理解を深める。	プリントによる算定練習 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	8回までの基本的事項が理解できていて点数算定ができる。	(復習)出来なかった項目の再確認をする	60	課題発見力 発信力
10週 /	処置 処置の基本を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	処置の基礎的な点数算定が出来る	(復習)処置の算定ルールを復習する (予習)テキストを読んでもくる	30	規律性 傾聴力
11週 /	検査 検査の基本を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	検査の基礎的な点数算定が出来る	(復習)検査の算定ルールを復習する (予習)テキストを読んでもくる	30	規律性 傾聴力
12週 /	検査までのまとめ 前回までの理解を深める。	プリントによる算定練習 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	11回までの基本的事項が理解できていて点数算定ができる。	(復習)出来なかった項目の再確認をする	60	実行力 主体性
13週 /	画像診断 画像診断の基本を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	画像診断の基礎的な点数算定が出来る	(復習)画像診断の算定ルールを復習する (予習)テキストを読んでもくる	30	規律性 傾聴力
14週 /	画像診断までのまとめ 前回までの理解を深める。	プリントによる算定練習 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	13回までの基本的事項が理解できていて点数算定ができる。	(復習)出来なかった項目の再確認をする	60	創造力 主体性
15週 /	総復習 全体の理解を深める。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	全体の基礎的な点数算定が出来る	(復習)出来なかった項目の再確認をする	60	課題発見力 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力